

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 第1回朝霞市立朝霞第二中学校学校運営協議会	
開 催 日 時	令和4年5月2日(月) 午後2時00分から 午後4時00分まで	
開 催 場 所	朝霞市立朝霞第二中学校 2階 図書室	
出 席 者	高橋岳生 麻田正美 富重 淳 高橋直美 宮林信明 勝瀬亮助 土橋徹嘉 (司会・記録 佐藤正一)	
会 議 内 容	1 令和4年度学校経営方針について 2 協議・報告事項 ①本年度の行事予定について ②学校運営協議会における取組について ③その他 3 諸連絡	
会 議 資 料	・朝霞市立朝霞第二中学校 第1回学校運営協議会 資料 (次第、学校評価資料等)	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管 (保存年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした 場合の当該電磁的記録の保 存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後○か月
会議録の確認方法 議事内容による確認		
そ の 他 の 必 要 事 項	傍聴者 0人	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

○開会

1 本日の予定

2 あいさつ

会長挨拶

- ・感染防止対策を講じる中、制限の解除が広まりつつあり、学校行事や部活動も県、市の部活動方針に基づいて活動することが増えてきた。部活動指導員等、外部指導者への移行も進められ、地域として学校をさせるための方策もますます浸透することとなる。本会2年目となり、今後も学校を地域から支援する観点から、闊達な意見をお願いしたい。

学校長挨拶

- ・令和4年度本校は通常学級21から20学級へ、特別支援学級が1学級増。このため職員数が2人減でスタートを迎えた。昨年度1年目の運営協議会による学校への多大なる支援に感謝申し上げるとともに、その成果については、生徒に享受できた。本年度も教育活動の発展に関する地域の方からの支援についてご意見をお願いしたい。

3 令和4年の学校経営方針について（学校長）

以下の内容に触れて、学校経営方針を説明し、承認される。

- ・令和3年度学校評価について運営協議会委員による総括的な評価の確認。
- ・本年度の学校評価の項目について、改めて内容を検討する。
- ・栽培活動について、二中の継続した活動を学校の特色としている。
- ・HPの掲載については、紙媒体による学校だよりの配布を廃止し、6月よりHPのみの公開とする。
- ・SDGsの活動を考慮した学校運営。

4 協議事項

① 本年度の学校行事予定について

- ・施設設備工事（体育館・武道場エアコン設置工事）について
→代替施設の借用施設の確保について
- ・社会体験チャレンジ事業について
→受け入れ側の事業所の確保がどうなるか未知数であることから、新規事業所の開拓を依頼
- ・黒目川清掃参加者数の増加
→地域の多くの方との交流の場として学区内に広報をする
→朝霞市広報に取り上げてもらい、本校の活動内容を発信する

② 学校運営協議会における取組について

- ・彩夏祭の取組について（地域づくり支援課へ要請）
→学校の働き方改革、職員の勤務時間への配慮を踏まえ検討
→当日の運営等は、保護者の協力も仰ぐ

5 その他諸連絡

- ① 読み聞かせの活動について、図書委員会を中心とした取組としてスタートさせたい。
- ② その他
 - ・部活動改革
 - 部活動指導員について
 - ・夏季休業以降
 - 地域や学生ボランティアによる生徒の学習の支援の在り方について
 - 読み聞かせ活動を大学の学生に協力を依頼

○閉会